

# 令和6年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【下落合小・中・中等教育学校】

⑥	次年度への課題と授業改善策
知識・技能	
思考・判断・表現	

①	今年度の課題と授業改善策	
	学習上・指導上の課題	授業改善策【評価方法】
知識・技能	<学習上の課題> 3年生の国語で、どれが主語・述語なのか、その関係を読み取ることが難しい。6年生の理科で、顕微鏡・簡易検流計・方位磁針などの用具の正しい使い方を理解していない。 <指導上の課題> 実際、理科実験道具に触れる機会が少ない。	物語文や説明文の中で主語と述語の関係を問う機会を増やし、理解を深める。また、作文や感想文等、書く機会を意図的に設け、文章校正を定着させる。さらに、日々の読書活動の推進を図る。【定期テスト】(振り返り、作文) 実物に触れ、扱う体験を増やすことで、理科への関心と理解につなげる。【定期テスト】(ワークシート)
思考・判断・表現	<学習上の課題> 知識を取り入れつつも、得た情報に対して自分の考えを持ち、それを伝えていくことが難しい児童がいる。 <指導上の課題> 表現する方法が単調になりがちとなってしまう。	オクリンクやムーブノートなどのICTを活用する機会を増やすことで、写真やグラフ等をとりこみながら手軽に発表物を作り、「表現することへの抵抗感を少なくしていく。各授業で「じ・し・やく」を意識した取組を増やしていく。【R6年度さいたま市学習状況調査】授業で、学級の友達との間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていくと思えますか。】の質問項目において、肯定的回答の割合が90%以上)

⑤	評価(※)	調査結果 授業改善策の達成状況
知識・技能		①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) 職員会議・校内研修等
思考・判断・表現		

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能	①結果分析(管理職・学年主任等) ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告	
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

①結果分析(管理職・学年主任等)

②詳細分析(学年・教科担当)

③分析共有(児童生徒の実態把握)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し
	評価(※)	授業改善策の達成状況
知識・技能		
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)